

フラワーアレンジメント教室

7月9日、交流センター「ふれ愛館」で、『フラワーアレンジメント教室』を開催しました。講師には、保原屋生花店(川俣町)に勤務する原田徹さん(深谷出身)を迎え、夏らしいアレンジメントを教えてくださいました。参加者は、ヒマワリ、バラ、トルコギキョウ、ドウダンツツジなど、色とりどりの花を用いて、植生を活かしたアレンジメントを制作。互いに「きれいに仕上がっているね」「かわいいね」と声を掛け合いました。完成したアレンジメントの素晴らしさはもちろん、いきいきと楽しい時間を過ごしている様子が印象的でした。



原田先生を囲んで集合写真。ヒマワリを中心にそれぞれが工夫を凝らしたアレンジメントが完成しました。

笑顔いっぱいグラウンド・ゴルフスポーツ交流会



参加者37人のうち16人がホールインワン賞を獲得。プレーを楽しみ、笑顔で交流を深めました。

7月13日、いいたてスポーツ公園の屋内運動場で、『第14回村民グラウンド・ゴルフスポーツ交流会兼第22回飯館村老人クラブ連合会グラウンド・ゴルフ大会』が開催され、37人が白熱したプレーを展開しました。杉岡村長、高橋教育長がプレーヤーとして参加し、大会を盛り上げました。

【大会結果】男子の部 1位・佐藤公善さん(伊丹沢)、2位・高野孝一さん(前田・八和木)、3位・佐野幸正さん(前田・八和木)／女子の部 1位・大河内ミヨ子さん(八木沢・芦原)、2位・杉浦オナスさん(伊丹沢)、3位・高木ミヨ子さん(大倉)

SDGsを学ぶドキドキ楽しいサイエンスショー

7月27日、全国で食や科学の楽しさを伝えるSDGs料理研究家のとういんくる星美さんによるサイエンスショーが、交流センター「ふれ愛館」で開催されました。会場には家族連れを始めとした30人余りが来場し、色鮮やかなレインボージュースを作ったり、村の野菜を使った実験をしたりして、科学の不思議を体感しました。

お手伝いを募集すると、子ども達は積極的に手を挙げて実験に参加。最後は、星美さんの「SDGs、みんなで地球を守ろう!」の掛け声に、力強く「えいえいおー!」と返しました。



次々と行われる実験にみんなわくわく!会場が一体となってショーを楽しんでいました。

までいの里のこども園 浴衣や甚平で「たなばた会」



7月7日、までいの里のこども園で『たなばた会』が開かれました。今年は全園児合同の開催で、子ども達が浴衣や甚平に着替え、星の冠をかぶって「わんぱくほーる」に集まりました。

会ではブラックシアターで七夕伝説が上演され、園児一人ひとりが七夕の由来について楽しみながら学んでいました。また、七夕と言えば願い事。「なわとびがたくさん跳べますように」「スクールバスの運転手になりたい」など、思い思いの願い事が書かれた短冊を飾っていました。

いいたて希望の里学園・川井佑理さん 漢検準2級に見事合格!



いいたて希望の里学園の8年生、川井佑理さん(写真中央)が今年6月の漢検(日本漢字能力検定)で準2級に合格。7月22日に担任の飯塚崇先生(写真右)らと役場を訪れ、高橋教育長(写真左)に報告しました。川井さんは「漢字のなりたちを考えるのが楽しい」とのこと。過去問集に出ている漢字を調べながら学習を進めました。高橋教育長は「本当に素晴らしい。これからも挑戦を続けてください」と快挙を讃えました。同学園では漢検の他、英検や数検にも、全員受検で取り組んでいます。

までいの里のこども園 福島ユナイテッドFCサッカー教室



6月26日、株式会社ハヤシ製作所の協賛により、いいたてスポーツ公園で『福島ユナイテッドFCサッカー教室』が開催されました。この日は晴天にも恵まれ、までいの里のこども園の4・5歳児が、清野通仁コーチと鈴木愛翔コーチの指導でサッカーに親しみました。子ども達は、ユーモアあふれる指導の下、元気いっぱいボールを追いかけ、後半の試合では渾身のシュートも。一人ひとりが笑顔を輝かせていました。この教室は秋にも同園といたて希望の里学園を対象に開催される予定です。

いいたて希望の里学園 あいさつ運動が行われました



7月7日、いいたて希望の里学園の昇降口で、飯館村更生保護女性会と飯館村保護司会が『朝のあいさつ運動』を実施。両会から参加した12人が、登校してきた子ども達と晴れやかに挨拶を交わし、パンフレットを配布して更生保護活動の啓発も行いました。子ども達も元気よく「おはようございます」と挨拶を返し、中には会の方と一緒に並び『朝のあいさつ運動』に加わる生徒も見られました。また、高橋教育長も駆け付けて子ども達を笑顔で迎え、両会の活動に感謝を伝えました。